市議会だより　No.111

ようこそ議会へ

羽咋市
令和８年11月号(2026)

↑議会ホームページはコチラ

羽咋市議会に関する市民アンケートにご協力お願いします。

↑回答はこちらから

８月27日 飯山川の河川ライブカメラ映像

令和８年第３回羽咋市議会定例会　発言順序と質疑・質問項目一覧

開議日：令和８年９月８日(火)

順序	発言議員	質　問　項　目	質問形式
1	備後　克則	(1) 大雨被害による被災者支援の国、県要望と市の独自支援について (2) 邑知潟周辺の冠水による農地復旧と農家支援について (3) 過去の災害発生地での被害状況と事前防災について (4) 森林環境譲与税の現状と木・竹粉砕機の配備貸出しについて	一括質問
2	浅野　俊二	(1) 補助金詐欺事件について　(2) 教育問題について (3) 千里浜海岸の浸食防止対策について　(4) 妙成寺の国宝とエントツについて (5) 大雨の被害とその対策について　(6) 利権政治について	一括質問
3	櫻井　英一	(1) ８月27日からの記録的大雨に伴う対応について (2) 記録的大雨の被害を教訓とした今後の防災・減災対策について (3) 社会福祉法人弘和会の不正問題について	一括質問
4	川口　雅登	(1) 体育館の空調について　(2) 氾濫した酒井川について (3) 永光寺川の氾濫について　(4) 邑知潟の冠水と支援について	一括質問
5	北川　真知子	(1) 北陸地方を襲った大雨被害と羽咋市の被災者支援について (2) 復興公営住宅について (3) 住環境用地の取得について (4) 羽咋市商工業振興条例の一部改正について	一括質問
6	本吉　典子	(1) 進行型災害の初動対応について (2) 男女共同参画によるまちづくりの推進について (3) Hakuism DIvE 3.0と羽咋市の人づくりについて (4) 県産材を活用した耐震シェルターの実証について	一括質問
7	松田　義人	(1) 災害ボランティア受入体制について　(2) 災害時のリスクマネジメントについて (3) 災害時の情報伝達について　(4) 液状化地区について	一括質問

開議日：令和８年９月17日(木)

順序	発言議員	質　問　項　目	質問形式
1	北川　真知子	(1) 議案第53号　財産の取得について	一括質問
2	浅野　俊二	(1) 議案第53号「財産の取得について」	一括質問



備後 克則 議員

大雨被害
生活となりわいの再建を



稲が倒れ収穫不能となった邑知潟周辺の水田

能登半島地震・奥能登豪雨と同等の支援を

【質問】 ８月27日の大雨では住宅浸水に加え、邑知潟周辺で約450haの農地が冠水し、農業や事業者にも大きな被害が発生した。

能登半島地震の復旧途中での被災を踏まえ、支援制度の対象外となる世帯への独自支援や農家の営農再開、事業者のなりわい補助について、能登半島地震・奥能登豪雨と同等の支援を求めるべきだ。

【答弁】 被災者生活再建支援制度の適用は罹災証明の結果によるが、適用の可否にかかわらず国・県の制度を見ながら柔軟な支援を検討する。

農業被害は国・県に支援メニューの早期提示を働きかけ、浸水解消後に被害を確認して支援を検討する。事業者支援も商工会と連携し、実情に即した支援を国・県に働きかける。

森林環境譲与税を防災・減災に

【質問】 森林環境譲与税を防災・減災に積極的に活用すべきだ。管理が行き届かない森林や竹林が増え、地域や所有者の伐採労力や費用負担が大きい。

市が木・竹粉砕機を導入し、町会や所有者などに貸し出す仕組みをつくり、官民協働で森林整備と地域の安全を進めるべきだ。市の考えを問う。

【答弁】 支障木や放置竹林の伐採は、災害防止や獣害対策の面からも有効である。木・竹粉砕機の導入は、関係機関や先進事例を参考に検討する。森林の防災面を踏まえ、森林整備と安全確保についても、森林環境譲与税の活用を含め、県や関係機関、地域と連携して取り組む。



浅野 俊二 議員

国と県のパイプどうだった



用地活用にみなさんの声を

年に200日以上通れない。具体策を示せ

【質問】千里浜海岸８㎞、国の基幹事業に昇格せよと、再三言い続けてきた。私が羽咋郡市広域圏のなぎさ特別委員長の時、当時知事候補３氏に国事業への要望書を提出し、全員ガンバルとの解答だったが、馳前知事は家屋連たんを理由に交渉に応じず、各首長も全く協力がなく残念だった。今状況が変わった。沓掛元参議院議員が言っていた「知事の権限で基幹事業に昇格できる」ことを、知事選前に山野氏へ直接伝えたところ、まずは８㎞延長することを国会議員に求め、駄目なら私の提案を真剣に検討するとのことだった。市長は広域圏事務組合の長でもあり、知事交渉や具体的な要望書を出すべきだ。

【答弁】移動知事室の際に、山野石川県知事に対し、海岸浸食対策の要望を強く行ったところである。今後も必要な海岸浸食防止対策工事を進めるよう、引き続き石川県へ要望していく。

有害物質の公開と周辺の安全、活性化を図れ

【質問】加州テキスタイルの用地取得に関し①土壌汚染物の可能性あり、調査結果を市民に公開せよ。②南側用地が今後有効活用されるよう町会と地権者の声を聞け。③頻繁に起きる郵便局周辺の安全対策を急げ。④御坊山町会への排水どうするのか。⑤企業誘致を急げ。

【答弁】①議会から要請があれば詳細に公表する。②③④道路や雨水処理などの周辺環境整備を含めた総合的な計画を策定していく。⑤条例改正により積極的に取り組む。



櫻井 英一 議員

豪雨災害の被災者支援は、迅速・丁寧に



浸水した住家や冠水した道路

被災者、被災事業所等への支援

【質問】８月27日の記録的な大雨で、市内では住家の床上・床下浸水のほか、農業関係、事業所、文化財等に甚大な被害が発生した。被災者への迅速な支援が必要だ。見舞金やUFO商品券等の支給、浸水による家具・家電等の家財、水没した車両等に対して公的支援など、被災者、被災事業者への支援策を聞く。

【答弁】被災者に限らず全市民を対象としてUFO商品券を配布することにより、被害に伴う支出も支援できると考えている。現時点での支援策として、賃貸型応急住宅による住まい確保や応急修理などを行っている。そのほか、被災者、被災事業者への公的支援については、被害状況の全容を把握した上で、幅広く活用できる財政支援を国や県に強く要望していく。

記録的大雨の被害を教訓とした防災対策

【質問】今回のような大雨がいつ発生するか分からない中で、邑知潟をはじめ氾濫した二級河川の堆積土砂の撤去を早期に実施するよう県に強く要望すべきだ。また、今般の熊本地震や豪雨災害など夏場の災害に備え、空調未設置避難所の空調設置を前倒しで進めるべきだ。

【答弁】堆積土砂の撤去については、今回の豪雨を踏まえ、邑知潟や二級河川の適切な管理を県に対して強く要望していく。また、避難所の空調設置については、指定避難所の空調設備は37か所のうち19か所で設置しており、設置率は51％となっている。今後は、復興計画に基づき計画的に整備していく必要があると考えている。



川口 雅登 議員

安心安全なまちづくりで住みよい環境



決壊した現場で作業する重機

小中学校の体育館に空調設備を設けよ

【質問】２年８カ月前に発災した能登半島地震。寒い中、体育館に避難した。羽咋市には小学校４つ、中学校は２つある。体育館に空調設備があるのは羽咋中学校だけだ。他の小中学校の体育館に空調設備を設けよ。

【答弁】学校体育館の空調設備には多額の経費を要する。まずは災害からの復旧・復興を最優先しながら、学校施設全体の老朽化対策なども含め総合的に判断して進める。

河川氾濫と邑知潟の冠水、治水対策と支援を

【質問】酒井川、永光寺川などが大雨で氾濫した。大量の土砂や流木の撤去と今後の治水対策は。飯山川や金丸川が決壊し、邑知潟干拓地は冠水し、稲などの農作物が全滅した。農家が来年の営農に向けて希望が持てる温かい支援を。

【答弁】大量の土砂と流木により河川が閉塞し、沿道や近隣の宅地に甚大な被害があり、緊急に土砂を撤去した。今後の治水対策は全体の被害状況を把握した後、必要な対策を県に強く要望していく。圃場へ流入した流木や土砂の撤去、被害を受けた農業用施設及び機械購入の補助などについては、国や県に対して補助メニューを早期に示すよう要請した。農家の方が営農を継続していけるよう国や県に働きかけ、必要な支援を要望していく。



北川真知子 議員

被災者の生活・生業（なりわい）支援は国と自治体の責任



飯山川氾濫と護岸崩壊

豪雨被害の現状と課題

【質問】職員のマンパワーが不足しているもとで、遅滞なく被災調査を進めていると思うが、現状と課題を問う。

被災者への緊急支援として、税の減免を求める。

【答弁】国や県の協力を得ながら、被害のあった所の応急復旧を実施。今回の豪雨災害は、令和６年度能登半島地震からの復旧途上に起きた複合災害であり、技術職員をはじめ設計業者や工事業者確保が大きな課題。

半壊以上の被害があった世帯に対し、令和８年度固定資産税及び国民健康保険税の納期未到来分について条例に基づき減免を行う。なお、被災者からの申請を不要とするプッシュ型で減免する。

土地取得の前に被災者への緊急支援を

【質問】加州テキスタイルの跡地取得について、住民からの要望はあるのか。

土地取得の前に、豪雨災害の被災者への緊急支援や防災・減災対策、物価高対策など市民のいのちと暮らしを守ることを優先すべき。

【答弁】住環境整備は、第６次羽咋市総合計画の最重要課題である人口減少対策の一環。当該跡地は居住誘導区域内にあり、１ha以上の住居系の土地であり、現在先行取得に向け交渉を重ねている。

復旧・復興や物価高対策を最優先とし、同時に移住定住促進をはじめとするまちづくりにも挑戦する。



本吉 典子 議員

二度目の大きな災害に向き合う羽咋



豪雨により水没する車

水害で失われた生活の足への支援

【質問】８月27日の大雨では、多くの車両が浸水・水没し、通勤、通院、買い物、送迎など生活の足を失った市民がいる。市は、被災車両台数や移動に支障が生じている世帯を把握しているのか。現在利用できる移動支援や救済措置の状況と、今後新たな支援を検討する考えがあるのか。

【答弁】大雨により被災した車両は、９月６日時点の被災証明申請で約200台。移動支援については、日本カーシェアリング協会と連携し、市役所駐車場に、被災者や支援活動を行う団体を対象とした車両貸出しを実施するため準備を進める。新たな支援について、被害状況の全容を把握した上で検討する。

災害時にこそ活きる人づくり

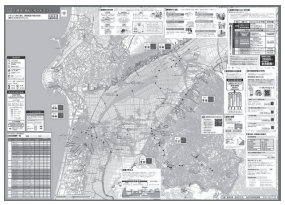
【質問】Hakuism DIvE 3.0では、AIに何を担わせ、対話や協働、体験など人が担う学びをどう大切にし、羽咋市の「人づくり」をどう位置付けるのか。あわせて、警戒レベル５に達する災害を経験した今を機会に、ボランティア活動などを通じて、自主性や人を支える心を育む教育に取り組む考えがあるのか。

【答弁】「教育は人づくり」の理念の下、AIは習熟に応じた学び方や仲間を提案し、教師は対面指導や多様な考えをつなぐ。羽咋市独自のAIアプリを開発し、９月に実証する。体験や人との関わりを学びの土台とし、生成AIへのアクセスは制限する。防災・安全教育を進める一方、ボランティアは自主性を重視し、学校から強制はしない。



松田 義人 議員

雲外蒼天（うんがいそうてん）
未曾有（みぞう）の困難を皆で乗り越えよう



洪水ハザードマップの確認を

「約1,000年に一度の降雨」との認識か

【質問】今回の豪雨、24時間雨量343ミリは観測史上最大を記録とのことであるが、羽咋市洪水ハザードマップなどに記載されている「約1,000年に一度の降雨」と捉えているのか。また、この豪雨災害を受け、地域防災計画やハザードマップを見直す考えはあるのか。

【答弁】洪水ハザードマップの浸水想定は「約1,000年に一度の降雨」として、24時間雨量が最大で813ミリの降水量と記載されており、実際に1,000年に一度というのは倍以上の雨量を想定している。一定程度落ち着いた段階で、必要に応じて地域防災計画やハザードマップの見直しを行い、より実効性の高い防災対策につなげていきたい。

誰一人取り残さないための情報伝達が必要だ

【質問】①安全・安心メール、②羽咋市公式LINE、③結ネットの登録者数は、それぞれ何人か。

また、このような豪雨災害時に情報伝達手段としてどのような手段を講じたのか。さらに、市外からの来訪者への情報伝達手段には、どのようなものがあるのか。

【答弁】９月１日現在の登録者数は、①安全・安心メール：2,605人、②羽咋市公式LINE：9,237人、③結ネット：1,182人である。

防災行政無線による発信を行い、防災行政無線が聞こえないという対応として、電話：0767-23-4891でも周知した。市ホームページや石川県防災ポータルを活用し、市外からの来訪者などが自ら情報を取得できる環境も整えている。

予算常任委員会報告

◎岡本 佐市　○稲安　保　本吉 典子　丸田 一幹　松田 義人
備後 克則　川口 雅登　北川真知子　酒井 一人　寺井 哲也
櫻井 英一　新田 義昭　山本 泰夫　浅野 俊二

当委員会に付託された案件は、議案第46号「令和８年度羽咋市一般会計補正予算（第４号）」など、議案３件、報告２件。

９月10日に当委員会を開催し、詳細な説明を聴取し、慎重に審査した。

その結果、議案３件、報告２件については全会一致をもって、原案のとおり可決、承認した。

審査の過程での主な質疑・答弁は以下のとおり。

【質問】放課後児童健全育成事業について、羽咋放課後児童クラブは申し込んでも断られる場合があると聞いているが、今回の補正によって受け入れ可能となるのか。また、増設となった部屋へのクーラー設置の考えはあるのか。

【答弁】今まで利用していた部屋の隣の和室及びスタッフを確保することができたため、対象の方々に利用可能となる旨を案内する。和室にはスポットクーラーで対応しているが、今年の状況を踏まえ今後検討する。

【質問】今回の大雨災害に対し補助メニューの予算が計上されているが、水没した自動車や電気代の補助の考えはないか。

【答弁】被害については、まだ全容を把握しておらず、国や県の補助メニューも示されていない。今後、被害の全容を把握したうえで、市でどれだけ支援ができるのか総合的に判断する。

付託案件以外の質問としては、災害ボランティアセンター、災害時活用井戸、浸水家屋の対処方法、介護保険料の徴収についてなどの質問・答弁がされた。

総務民生常任委員会報告

◎丸田 一幹　○本吉 典子　松田 義人　寺井 哲也
櫻井 英一　山本 泰夫　浅野 俊二

当委員会に付託された案件は、議案第49号「羽咋市認可地縁団体の印鑑の登録及び証明に関する条例の一部改正について」など、議案２件、請願１件。

９月11日と17日に当委員会を開催し、詳細な説明を聴取し、慎重に審査した。

その結果、議案２件については、全会一致をもって、原案のとおり、可決した。

請願第４号「日本政府に非核三原則の堅持を求める意見書の採択を求める請願」については、採決の結果、可否同数となり、委員長裁決により不採択とした。

審査の過程での主な質疑・答弁は以下のとおり。

【質問】認可地縁団体になっている町会の数を示せ。また、町会長が変更するたびに書類を提出する必要があるのか。

【答弁】全65町会のうち、認可地縁団体になっているのは40町会で、町会長が変更となった場合は、その都度、必要書類を提出してもらっている。

【質問】取得価額が5,700万円で鑑定価格より安価に購入できたが、どういう経緯でその価格になったのか。

【答弁】用地取得に関する交渉の過程については控えさせていただきたいが、当該土地は市で公費解体していることや排水施設がＪＲの下を通っていることなど、今まで本市が協力してきた結果である。

【質問】サウンディング調査の結果によっては、公共性の高い別の用途で活用することは、考え得るのか。

【答弁】宅地需要が高いことはすでに確認しており、今回は住環境用地として先行取得したものである。サウンディング調査では、今までのように戸建てだけなのか、アパートやマンションなど集合住宅の可能性もあるのかということを含めて民間事業者と話をしていきたい。

【質問】後で有害物質が出てきたというようなことがないよう、進めてもらいたい。

【答弁】土壌溶出量試験や土壌含有量試験、土対法ガスなどを含め、すべて法令の基準値を下回っている。

付託案件以外の質問としては、水道事業及び下水道事業の資金不足比率、地区別の個別復興計画、旧西北台小学校の今後の活用方針及び空調設備の整備についてなどの質問・答弁がされた。

産業文教常任委員会報告

◎川口 雅登　○備後 克則　稲安　保　岡本 佐市
北川真知子　酒井 一人　新田 義昭

当委員会に付託された案件は、議案第50号「羽咋市商工業振興条例の一部改正について」など、議案３件。

９月14日に当委員会を開催し、詳細な説明を聴取し、慎重に審査した。

その結果、議案３件については、全会一致をもって、原案のとおり可決した。

審査の過程での主な質疑・答弁は以下のとおり。

【質問】羽咋市商工業振興条例の一部改正について、従来の条例では、雇用要件を設定することで、雇用の創出や人口減少対策を図る意図があった。その要件をなぜ撤廃するのか。

【答弁】今回の改正は、生産性向上に伴う雇用人数の減少や担い手不足といった実態、県の動向を踏まえ、近隣自治体と比較しても遜色がない助成内容であり、新規地元雇用による助成金も活用し、企業進出を重視しつつ、雇用も確保していく方針である。

陳情１件については、聞き置いた。

付託案件以外の質問としては、洪水ハザードマップ、チャレンジショップの浸水対策と申し込み状況、プレミアム付きUFO商品券の引換購入期間についてなどの質問、答弁がされた。

決算特別委員会報告

◎備後 克則　○稲安　保　本吉 典子　丸田 一幹
川口 雅登　浅野 俊二

９月15日、第１回決算特別委員会を開催し、委員長に備後克則議員、副委員長に稲安保議員を選出した。令和７年度の一般会計、特別会計、水道・下水道事業会計の決算概要を聴取した後、10月２日、10月19日に委員会を開催し、歳入歳出について審査することを決定した。

令和８年 第３回定例会　９月議会 議決一覧

議員提出議案１件、令和８年度羽咋市一般会計補正予算など議案８件、人事案件２件、報告２件を原案のとおり可決、同意、承認し、認定７件を継続審査とした。請願１件を賛成少数で不採択とした。

■全会一致で議決された議案

議案番号	議案名	議決結果
議員提出議案第１号	令和８年８月からの豪雨災害に対する復旧・復興の支援の充実を求める意見書の提出について	可決
市長提出議案第46号	令和８年度羽咋市一般会計補正予算（第４号）	可決
市長提出議案第47号	令和８年度羽咋市後期高齢者医療特別会計補正予算（第１号）	可決
市長提出議案第48号	令和８年度羽咋市介護保険特別会計補正予算（第２号）	可決
市長提出議案第49号	羽咋市認可地縁団体の印鑑の登録及び証明に関する条例の一部改正について	可決
市長提出議案第50号	羽咋市商工業振興条例の一部改正について	可決
市長提出議案第51号	コスモアイル羽咋及び羽咋市立図書館の指定管理者の指定について	可決
市長提出議案第52号	令和７年度羽咋市下水道事業会計未処分利益剰余金の処分について	可決
市長提出議案第54号	教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて	同意
市長提出議案第55号	監査委員の選任につき同意を求めることについて	同意
市長提出報告第20号	令和８年度羽咋市一般会計補正予算（第２号）の専決処分の報告について	承認
市長提出報告第24号	令和８年度羽咋市一般会計補正予算（第３号）の専決処分の報告について	承認
市長提出認定第１号	令和７年度羽咋市一般会計歳入歳出決算の認定について	継続審査
市長提出認定第２号	令和７年度羽咋市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	継続審査
市長提出認定第３号	令和７年度羽咋市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	継続審査
市長提出認定第４号	令和７年度羽咋市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	継続審査
市長提出認定第５号	令和７年度羽咋市千里浜財産区特別会計歳入歳出決算の認定について	継続審査
市長提出認定第６号	令和７年度羽咋市水道事業会計決算の認定について	継続審査
市長提出認定第７号	令和７年度羽咋市下水道事業会計決算の認定について	継続審査

■意見が分かれた議案

○：賛成　×：反対　－：棄権

議案番号	議案名	稲安保	本吉典子	丸田一幹	松田義人	備後克則	岡本佐市	川口雅登	北川真知子	酒井一人	寺井哲也	櫻井英一	新田義昭	山本泰夫	浅野俊二	議決結果
市長提出議案第53号	財産の取得について	○	○	○	○	○	○	○	－	／	○	○	○	○	○	可決
請願第４号	日本政府に非核三原則の堅持を求める意見書の採択を求める請願	×	○	×	×	○	○	×	○	／	×	○	×	×	○	不採択

議長は採決に加わりません

議会活動報告

６月２日(火)	のと里山空港促進議員連盟理事会・総会	(議長、副議長出席)	金沢市
６月20日(土)	第12回ふるさと関東羽咋会総会	(議長出席)	東京都
６月20日(土)	第12回関西羽咋会総会	(副議長出席)	大阪市
６月23日(火)	小松空港協議会令和８年度総会	(議長出席)	小松市
６月26日(金)	令和８年度河北・なぎさ千里浜海岸保全期成同盟会総会	(議長出席)	羽咋市
	令和８年度千里浜海岸保全・利活用推進協議会総会	(議長出席)	羽咋市
６月30日(火)	のと里山空港利用促進協議会総会	(議長出席)	輪島市
	のと里山空港利用促進同盟会総会	(議長出席)	輪島市
７月６日(月)	第115回能登五市議会議長会定期総会	(議長、副議長出席)	かほく市
７月８日(水)	令和８年度能登総合開発促進協議会理事会、総会	(議長出席)	金沢市
７月10日(金)	議会全員協議会		
	(1) 令和８年度羽咋市一般会計補正予算（第２号）の専決について		
	(2) 兵庫町地内分譲地（北鉄能登バス南側）について		
	(3) 公費解体事業の完了について		
	(4) 在宅ワークスクール能登事業所【サテライトオフィス】開設について		
	(5) 羽咋市水道事業経営戦略の改定について		
	(6) 羽咋市下水道事業経営戦略の改定について		
７月21日(火)	全国市議会議長会地方行政委員会	(議長出席)	東京都
７月29日(水)	令和８年度国道159号羽咋道路整備促進期成同盟会総会	(議長、副議長出席)	羽咋市
８月４日(火)	小松空港・のと里山ポケモン・ウィズ・ユー空港合同要望	(議長出席)	東京都
８月４日(火)	国道415号整備促進期成同盟会総会	(副議長出席)	高岡市
８月７日(金)	議会全員協議会		
	(1) 住環境用地の取得について		
	(2) 「チャレンジショップはくい」の設置について		
	(3) 西北台保育所の閉所について		
	(4) 邑知保育園の民営化について		
	(5) 認知症対応型共同生活介護施設設置･運営事業者の決定について		
	(6) 羽咋市新型インフルエンザ等対策行動計画の改定について		
	(7) 令和７年度指定管理施設のモニタリング評価結果について		
８月９日(日)	北陸新幹線建設促進石川県民会議令和８年度総会	(議長出席)	金沢市
８月20日(木)	第153回石川県市議会議長会定期総会	(議長、副議長出席)	七尾市

＼市民の声／を募集

市議会だより編集委員会では、市民の皆さまの声を募集しています。

感想などは下記までお寄せください。

〒925-8501　羽咋市旭町ア200
羽咋市議会事務局
電話 0767-22-7160　FAX 0767-22-7210
Ｅメール gikai@city.hakui.lg.jp

■傍聴してみませんか

市庁舎５階の議場入口で、住所、氏名、年齢を記入するだけで自由に傍聴できます。議会定例会は３月、６月、９月、12月に開催しています。

一度、傍聴してみませんか。

■YouTube（ユーチューブ）でも視聴できます

能越ケーブルネットでの議会本会議のライブ配信（生中継）に加え、YouTubeでは、議会本会議・常任委員会のライブ配信（生中継）・録画配信をご覧いただけます。

※配信される映像及び音声は本市議会の公式記録ではありません。

【羽咋市議会YouTubeチャンネル】

※携帯電話等で視聴する場合の通信料は視聴者のご負担となることもあります。

編集後記

８月27日、前日から線状降水帯の発生が予測されていましたが、これほどの災害になるとは誰が想像したでしょうか。２年前の能登半島地震で被災した地域を、再び豪雨が襲いました。飯山川・金丸川等では堤防が決壊し、邑知潟周辺も広く冠水。全国から駆けつけてくださった災害ボランティアの力に支えられ、暮らしを取り戻しつつある方がいる一方、高齢者世帯など、声を上げる気力さえ失い、支援につながれていない方もいます。現在も、浸水家屋には臭いや湿気が残っています。清掃・乾燥を進め、消毒液も説明どおり正しく使用して、家と体を守ってほしいのです。寄り添い、必要な継続支援を届ける姿勢が今こそ求められています。がんばろう北陸！がんばろう羽咋！　（本吉典子）

市議会だより編集委員会
委員長　丸田　一幹
副委員長　本吉　典子
委員　稲安　保
松田　義人
備後　克則

市議会だより　No111　令和８年11月号（2026）
発行者／石川県羽咋市議会
編集者／市議会だより編集委員会
〒925-8501　石川県羽咋市旭町ア200番地
TEL 0767-22-7160　FAX 0767-22-7210　https://www.city.hakui.lg.jp